

# エアフィルターキット 取扱説明書

製品番号 03-01-0035

適応車種	CT125 (JA55-1000001 ~)
適応条件	ノーマルスロットルボディ 又は 弊社製ビッグスロットルボディキット装着車

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。  
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。  
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

## ☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、上記適応車種の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。
- ◎取り付けの際には、工具等を準備し、取り付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書や純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼される事をお勧め致します。
- ◎ボルト、ナットは再使用しますが、摩耗、損傷が激しいものは再使用せず、必ず新品のものをご使用下さい。
- ◎当製品は、ノーマルエンジンとノーマルマフラー、弊社製ビッグスロットルボディ又はノーマルスロットルボディ装着時は、FIコンタイプeの必要はありません。その他エンジンパーツ、弊社製マフラーを装着した組み合わせで使用する場合は、FIコンタイプeが別途必要になります。
- ◎当製品を装着する事で、ノーマルエアクリナーコネクティングチューブを取り外します。エアクリナーケースはエアクリナーガーニッシュを固定する為のみ使用します。
- ◎個体差によりワイヤステーとエアフィルターが干渉する場合は、ワイヤステーを少し加工する必要があります。
- ◎エンジンの仕様により弊社製インジェクターが必要になる場合があります。別途お買い求め下さい。

## ～特徴～

- ノーマルスロットル又はビッグスロットルボディキットに使用出来るエアフィルターキットです。
- ノーマルエアクリナーケース使用時と比較し高回転域で出力がアップします。

**注意** この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- このパーツはクロード競技用として開発した製品ですので、一般公道では使用しないで下さい。一般公道で使用する場合は、必ず道路運送車両法の保安基準を充たし、違法運転を心掛けて下さい。  
(道路運送車両法の保安基準を充たさない車両で公道を走行すると、違反となり運転者が罰せられます。)
- 作業を行う際は、必ず冷間時(エンジン及びマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。  
(部品の脱落の原因となります。)
- ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。

**警告** この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。  
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。  
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(事故につながる恐れがあります。)
- ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行ってください。
- エンジンの回転中は、スロットルボディ吸気管内を不用意に覗き込まないで下さい。  
(火炎が噴射することがあり、火傷等ケガをする恐れがあります。)
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。  
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。  
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16  
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>



番号	部品名	個数	リペア品番
1	エアフィルター COMP. (Φ 35mm/ ビッグスロットルボディー用)	1	_____
2	ラバーインシュレーター (Φ 32mm/ ノーマルスロットルボディー用)	1	_____
3	チューブコネクター S (異径 6-10)	1	00-09-0010
4	チューブ 5x125	1	00-09-0009 (500mm)
5	ホースクランプ (φ 9.4)	2	00-00-0216 (4ヶ入り)
6	結束バンド 150mm	2	00-00-0135 (10ヶ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。  
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。  
詳しくは、弊社パーツカタログ又はホームページをご参照下さい。http://www.takegawa.co.jp

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

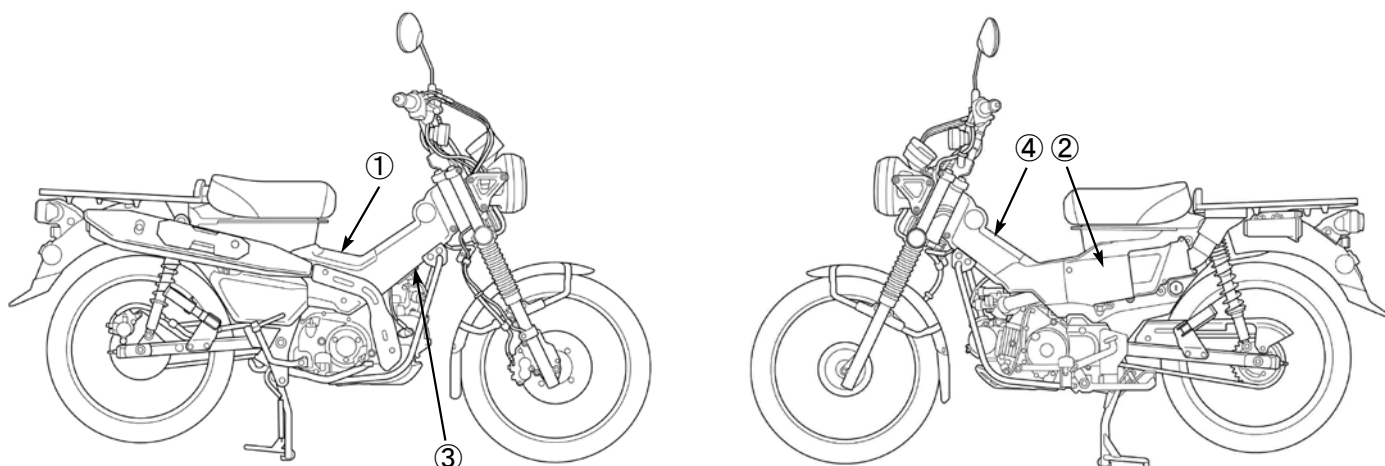
■はじめに

作業は水平で安全な場所で、メンテナンススタンドをかけるなどして、車両をしっかりと安定させてから開始して下さい。

▲注意：本取説での外装部品取り外し作業内容は、詳細を省略した概要のみを記しております。  
外装取り外し作業に不慣れな方は、販売店等に作業を依頼するか、必ずメーカー純正サービスマニュアルの作業手順・締め付けトルクの指示に従い作業を行って下さい。また外装類の脱着時、爪部分や溝部分を破損しないように、注意深く作業を行って下さい。

■数字の順に外装類の取り外しを行います。

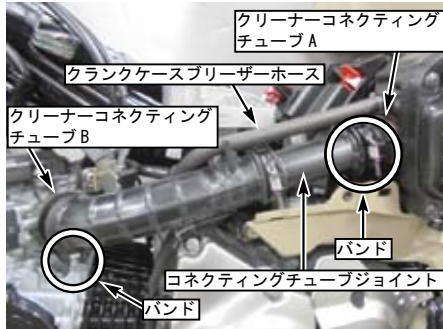
エアクリナーケースにアクセスするには下記の外装類を取り外しが必要になります。



①センターカバー ②エアクリナーガーニッシュ ③メインパイプロアカバー ④L. メインパイプカバー

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○クランクケースブリーザーホースを取り外し、クリーナーコネクティングチューブ A、B を固定しているバンドを緩めます。クリーナーコネクティングチューブ B とコネクティングチューブジョイントをスロットルボディから取り外します。



○エアクリーナーケース後方に付いているエアクリナーダクトを取り外します。



○エアクリーナーケースカバーとエアエレメントを取り外します。



○コネクティングチューブ A をエアクリーナーケースから取り外します。  
※ラバーバンドを除去します。



○写真を参考に、ケースブリーザーホースを差し込んでいた所にキットの①エアフィルター COMP. にキャップが付いているのでエアクリーナーケースに差し込みます。コネクティングチューブ A を差し込んでいた穴は、ビニールテープ又はカッティングシート等を用いて塞ぎます。



○④チューブ 5x125 に⑤ホースクランプ (Φ 9.4) を通します。それぞれホースを接続します。

クランクケースブリーザーホース



③チューブコネクター S 太い径



③チューブコネクター S 細い径

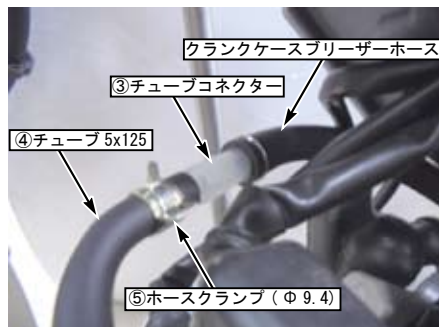


④チューブ 5x125



①エアフィルター COMP. (ブリーザーパイプ)

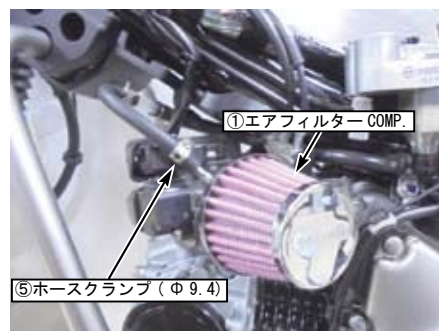
の順に接続し、クランプします。



○ノーマルスロットルボディの場合は、②ラバーインシュレーター (Φ 32mm) に付け替えます。

○スロットルボディに合ったラバーインシュレーターに交換出来れば、スロットルボディに取り付けし、バンドを締め込みます。

※スロットルボディによって取り付け径が異なります。間違っても取り付けるとラバーインシュレーターを痛める原因になります。



○ワイヤーステアとエアフィルターが干渉していないか確認します。

※干渉する場合は、ワイヤーステアからスロットルカバー、スロットルケーブルを取り外し干渉しない程度にやすり等で加工します。

○ワイヤーステアを取り外し加工した場合は、必ずステアリングを左右に切り、スロットルの遊び調整を行って下さい。



○ホースの取り回し、エアフィルターの取り付けを行った後、必要な場合は⑥結束バンドを用いて軽く固定します。

○取り外し作業と逆手順で外した外装のパーツを組み戻します。

○ノーマル以外の場合は、仕様に合わせて FI コン TYPE-e の設定を行います。

## エンジン仕様一覧

エンジン	ノーマルカム / スポーツカム	スロットル	マフラー	インジェクター	FI コン
ノーマルピストン	ノーマルカム	ノーマル	ノーマルマフラー	ノーマル	-
		ビッグスロットルボディー			
ノーマルピストン	ノーマルカム	ノーマル	弊社マフラー	ノーマル	FI コン TYPE-e
ノーマルピストン	スポーツカム	ノーマル	弊社マフラー	ノーマル	FI コン TYPE-e
ハイコンピストン		ビッグスロットルボディー			
e-Stage143cc	スポーツカム	ノーマル	弊社マフラー	ノーマル	FI コン TYPE-e
		ビッグスロットルボディー			
S-Stage181cc	スポーツカム	ノーマル	弊社マフラー	ノーマル	FI コン TYPE-e
		ビッグスロットルボディー		インジェクター (G-1)	
スーパーヘッド 4V+R 181cc	オートデコンピカムシャフト (10/10D・15/15D)	ノーマル	弊社マフラー	インジェクター (G-1)	FI コン TYPE-e
		ビッグスロットルボディー	弊社マフラー	インジェクター (G-1)	FI コン TYPE-e

表を参考にエンジン仕様に合わせて必要部品をご用意下さい。

### 注意

上記以外のエンジン仕様ではFI コンのMAPの用意がありませんのでセッティングが必要になります。